

世界に一つ 私だけの特別な香り



日本特別講座開催

～モリナールの歴史～

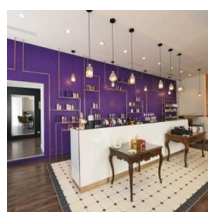
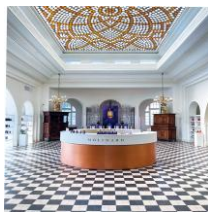
香水の都 グラスの老舗

香水の都として有名な南仏コート・ダジュールのグラス。
コート・ダジュールの地中海性温暖気候に恵まれ、香水植物
栽培にはうってつけだったグラスは、古くから薔薇やラベンダー、
ジャスミンなど様々な花が咲き乱れ、天然香料の産地でした。
この恵まれた天然資源を利用し、グラスは世界的な香水の
一大産地となりました。グラスの3大老舗の一つモリナールは
地元グラスで採取されたハーブや花を使用したフレグランス
で有名です。

調香師 ネ(nez)

フランス語で調香師のことを「ネ(nez)」と呼びますが、グラスが調香師の輩出地であることは昔も今も変わらない事実です。実際、パリで活躍する調香師の大半はグラス出身です。

PARFUMERIE MOLINARD



175年に渡り情熱と伝統を継承し続けているモリナール

モリナールは1849年にグラスに設立されたフランスで最も古い香水メーカーの一つです。香水店の創設者であるイヤシント・モリナールは、1849年にフラワーウォーターを作り、市内中心部の小さなブティックで販売をはじめました。イヤシント・モリナールはモリナール・ジューヌとして事業を開始し、香水の評判は急速に高まり、有名になりました。



世界で最も美しい ボトルとして賞を受賞

1932年にリックがモリナールのためにデザインした“le Baiser du Faune”が、1939年のニューヨーク国際展示会で世界で最も美しいボトルとして賞を受賞します。



グラスの中心部にブティックを開店



イヤシント・モリナールがグラスの中心部にフラワーウォーターを販売するブティックを開店。このブティックは裕福な顧客向けで、特にビクトリア女王も英国から訪れるほどの大ファンでした。このフラワーウォーターはすぐに国際的な成功を収め、フランスの職人技を勝利に導きました。

1849年

1900年初め

東洋発の女性用香水を開発



メゾンモリナールはそれまで男性専用だったベチバーのエッセンスで初のオリエンタルな女性用香水、ハバニータを生み出しました。20年代を代表するこの香水は特にギャルソンヌ達の間で大成功を収めました。

1921年

1925年

初の固形香水を販売



フランス初の固形香水であり、天然の花のワックスをベースにしたConcretaコンクレータを売り出します。

1930年代

モリナール・バ스티ッドの扉を開く



パリのエッフェル塔を建設した有名な建築家であるギュスターヴ・エッフェルに蒸留所の金属フレームの設計を依頼し、プロヴァンスのバスティッド(現在の本社)を開きます。ここには研究所やバカラや博物館、ガラスのドームを持つブティックが入っています。

ガラス工芸の巨匠の香水ボトルを使用

ハバニータの成功に後押しされて、モリナールは1930年代にルネ・ラリック、バカラ、J. ヴィアールなどのガラス工芸の巨匠たちに自社の香水ボトルの依頼をしました。



バカラのクリスタルがモリナールのために作ったボトル



ラリックがモリナールのために作ったボトル

世界で最も美しい ボトルとして賞を受賞



1932年にリックがモリナールのためにデザインした“le Baiser du Faune”が、1939年のニューヨーク国際展示会で世界で最も美しいボトルとして賞を受賞します。

1932年

3代目

オリジナル香水提供開始



香水創作のパイオニアであるジャン・ピエール・ルルージュ・ベナールは、アトリエ・デ・パルファン（香水アトリエ）、フレグランスバー、ラ・ヴィラ・デュ・パヒューマー（調香師のヴィラ）、小さな調香師（子供向け）の4つのワークショップで、一般の人々にパーソナライズされた香水を作る機会を提供し始めました。

4代目

現在

メロ・ボーイヴォー工場稼働



原料の専門家である3代目ピエール・ルルージュ・ベナールは、モリナール・バ스티ードの向かいに、香水の香りと原料を専門とするメロ・ボーイヴォー工場を開発しました。モリナールは花摘みから蒸留、瓶詰めに至るまで香水産業全体に投資しました。

モリナール初の女性経営者となる、セリアルルージュ・ベナールがメゾン・ド・パルファンに新たな刺激を与えています。



香水の老舗モリナールで世界に一つの特別な香り作り



日本特別講座開催

1講座
限定20名

ご予約
先着順

モリナールの調香師がフランスから来日し、香水(オードパルフム)作りの講座を開催します。本場の調香師と一緒に世界に一つのあなただけの香りを作り上げます。

香水講座



モリナールの
調香師による
香水作り
講座

香水作り体験



調香師の
アドバイス
のもと香水
作り

香水持ち帰り



作った香水
は当日お持ち
帰り可能

50ml

終了証発行



モリナールの調香
師による香水作
り講座の終了証
を発行

何度でも注文可能



香水のレシピは
モリナール本社
に永久保管



香水の老舗モリナールで世界に一つの特別な香り作り



今回作るのは“**オードパルファム**”です。

香りが強すぎず、持続時間が長い、使いやすい香水です。

	パルファム	オードパルファム	オードトワレ	オーデコロン
濃度	15~30%	10~15%	5~10%	3~5%
持続時間	約5~7時間	約4~5時間	約3~4時間	約1~2時間

特別講座参加費用

65,000円/名

所要時間(講座+実習)

90分~110分

日本語通訳付き

第一回開催予定

2026年2月16日(月)

※日付は変わる可能性があります。

開催場所：東京日仏学院

完全予約制・先着順

オリジナル香水2回目以降のご購入について

今回作ったオリジナル香水は何度でも追加購入が可能です。

料金：150ユーロ (約24,000円)、内容量：100ml

※2025年の料金です。為替レートで円の価格は変わることがあります。

追加購入の方法

EURO JAPAN CONSULTING
のサイトから追加分をご購入いただけます。

第一回開催予定

日時

2026年2月16日(月)

・第一部：10時～ ・第二部：14時～

所要時間：90分～110分

※日付は変わる可能性があります。

場所

東京日仏学院

〒162-8415 東京都新宿区市谷船河原町15

JR総武線：飯田橋駅西口より徒歩7分

東京メトロ（有楽町線・南北線・東西線）：飯田橋駅B3出口より徒歩7分

都営地下鉄（大江戸線）：牛込神楽坂駅A2出口より徒歩7分

最少催行人数を20名とさせていただきます。

20名に満たない場合は講座開催を中止することがございます。

その場合はお支払いいただいた料金を100%返金いたします。

モリナール社日本特別講座参加費用

65,000円/名

日本語通訳付き・作製香水50mlお持ち帰り付き



ご予約方法

STEP1 チケット購入

ホームページでご希望日のチケットをご購入ください。

<https://www.eurojapancst.com/perfume>

STEP2 予約内容確認の連絡

ご予約受付のメールをお送りいたします。

返信メールをもってご予約確定とさせていただきます。

キャンセル料金について

予約日31日前までのキャンセルは、料金がかかりません。

30日前～15日前：料金の50%

14日前～当日：料金の100%

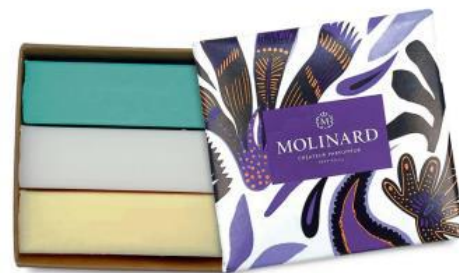
※フランスからスタッフを手配する関係で、早めの設定にさせていただいております。

早割

早期予約キャンペーン

9.30まで

9月30日までにお申し込みの方限定で豪華プレゼント



※石鹸の香りはランダムです。

日本未発売
老舗香水メーカーの
石鹸3個プレゼント

日本では売られていないMOLINARD社の石鹸をプレゼントします。
香水メーカーならではの素敵な香りの石鹸をぜひお試しください。



お問い合わせ先

EURO JAPAN CONSULTING

ユーロジャパンコンサルティング



本社 佐賀県鳥栖市藤木町2456-1116

東京営業所 東京都千代田区霞ヶ関3-6-14 三久ビル 603号



info.ejc6@gmail.com



080-6473-7528



www.eurojapancst.com

GROUP COMPANY



EURO JAPAN CROSSING

所在地 : 62/66 RUE AMELOT 75011

PARIS FRANCE

WEB : www.ejcrossing.com



First gift

所在地 : 62/66 RUE AMELOT 75011

PARIS FRANCE

WEB : <https://firstgiftparis.fr/ja/>



MONACO EMU

所在地 : 20 RUE BASSE 98000

MONACO

WEB : <https://monacoemu.com>